

日本臨床細胞学会奈良県支部平成22年度第1回理事会議事録

平成22年7月1日(木) 午後4:00~4:40 奈良県医師会館

出席者: 野々村、安達、浦、榎本、太田、小畑、笠井、河野、鴻池、小西、島田、豊田進司、中村幸子、中村修治、古川、榎木、清塚

議題

1. 平成21年会務報告

支部長より平成21年度の会務報告がなされた。

2. 平成21年度決算の件

安達博成理事より平成21年度の会計報告がなされた。その際、繰越金が年々多少減少傾向にあることが危惧される旨発言があり、安達博成理事よりワークショップや勉強会で参加費を徴収(9割の支部会で行っていると言う)したらどうかとの意見が出されたが、現在のところはそこまで緊迫した会計状況ではないとして、ただちに特別な措置はとらずにこのまま様子をみることとし、さらに悪化するような場合には解決策を検討することとなった。

3. 平成22年度予算案の件

安達博成理事より平成22年度の予算案が提示され、了承された。

4. 平成22年度総会・学術集会の件

当番世話人の島田啓司理事より、平成22年12月4日か18日に行いたい旨報告され、12月4日開催の方向で日程を調製することとなった。なお、学術集会は尿の細胞診を中心に行う予定であり、現在特別講演講師および教育講演講師依頼について交渉中である旨報告された。

5. その他

1) 日本臨床細胞学会奈良県支部会関連役員について支部会として以下の理事を推薦した旨支部長から報告があった。

○奈良県医師会・医学会評議員: 井上芳樹 理事

○奈良県医師会・医学会 年報編集委員 豊田進司 理事

○日本臨床細胞学会近畿連合会 支部評議員

医師 豊田進司 理事

技師 安達博成 理事

○日本細胞診断学推進協会代議員

細胞診専門医 野々村昭孝 理事

細胞検査士 安達博成 理事

2) 日本臨床細胞学会奈良県支部会報の投稿規定

日本臨床細胞学会奈良県支部会報には投稿規定がないのでそれを整備することとなり、編集委員会であらかじめ協議された奈良県支部会報の投稿規定(案)が提示された。小西登理事より2重投稿の禁止に関する規定を加える必要がある旨発言があった。さらに今後各理事から意見をいただいた後に投稿規定を決定することとなった。

- 3) 支部長より日本臨床細胞学会奈良県支部のホームページを本年の1月より以下のアドレスで開設した旨報告された。

アドレス：<http://plaza.umin.ac.jp/~jsccnara/>

- 4) 安達博成理事より奈良県立医科大学病院病理部の池枇呂子理事の退職にともない、後任として同病理部の西川武細胞検査士の理事への推薦があり、了承された。また、小西登理事より奈良県立医科大学病理病態学の中村光利理事が退職され、同理事よりこれを機に本会理事を退きたい旨発言があったことが報告され、了承された。
- 5) 安達博成理事より、本年は日本臨床細胞検査士会役員選挙の年であり、奈良県支部へ選挙人2名と被選挙人1名の推薦の依頼があり、細胞検査士会奈良県支部で対応する旨発現があった。
- 6) 小畑孝四郎理事より下記学会の開催の案内があった。

第19回日本婦人科がん検診学会学術集会

会期：が平成22年11月14日（日）

会場：大阪国際会議場（大阪市北区中之島5の3の51、REL:06-4803-5555）

（文責：野々村昭孝）